



# 平井西小だより

令和6年2月1日  
江戸川区立平井西小学校  
校長 藤澤 優子  
2月号 No.10

## 学び合う力とコミュニケーション力の向上について

### ～心と心の絆を深めながら～

校長 藤澤 優子

花壇に植えられたチューリップが芽を出し、中にはもう花を咲かせています。頑張っ

て芽を出し、伸びゆく姿を見ると「頑張ろう」という気持ちが芽生えてきます。2月の声を聞くようになり、時が経つのは早いと実感します。子供たちは今20分休み、縄跳びに取り組んでいます。特に長縄跳びでは、跳ぶ回数を数える声が聞こえ、目標達成に向けてクラス一致団結している様子が伝わってきます。他のクラスと回数だけを競うのではなく、昨日の自分たちを超えていけるように今の自分たちにぴったりのめあてを設定する姿が素敵だなと感じました。今年度の体力テストの結果は、どの学年も都の平均を上回り、取り組んできた成果が確実に実を結んでいます。引き続き体力向上に努めてまいります。

#### 【1年凧あげの授業から】



さて、1月20日今年度最後の学校公開に多数参観いただきありがとうございました。今年度は、教育目標「考える力」の育成に向け、授業改善を行ってまいりました。どのクラスもすべての教科を参観することができるよう公開授業を設定しました。教職員も「学び合う力とコミュニケーション力の向上」をテーマに

① 「考えたい」と思う導入の工夫

② 学び合いを充実させる工夫 を柱として研究を進めてきました。

保護者の皆様からの学校公開後の感想では、

- ・子供たちが授業を楽しんでいました。
- ・自分で考える時間があったり、自分で答えが出せるよう工夫されたりしていました。
- ・グループで話し合っ

て考えるなど子供たちのいきいきとした姿を見て楽しく感じました。自分の考えを自分の言葉ではっきりと伝えている様子が多々見受けられ感心しました。など取り組みの成果が実感できるようなものが寄せられました。教職員一同励みとなりました。さらに授業改善してまいります。

3学期も取り組みが多くありますが、学んだことを定着させていくことが大切です。そのためには、考えたり感じたりしたことを言葉や体で表現することが必要です。ご家庭でもぜひ声かけをしてみてください。体験を共有するとともに、「人に伝える。」ということは、学びが定着し、生きて働く力となるためにとっても有効な手段だと考えます。学びを子供たちに定着させるために、ぜひお力をお貸しください。